

OB会会長挨拶

OB会会長 大庭 秀昭（30期 陸）

人類史上に残る「新型コロナウイルス感染症」という見えない敵との戦いが、世界各地で今も続いている状況ですが、防衛大学校バレーボール部OB・OGの皆様には、新しい生活様式に則り、全国各地でお元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、現役の状況ですが、男女ともに春季・秋季関東リーグ及び神奈川リーグなど公式戦が全て中止になったと伺っております。4年生にとっては最後の公式戦であり、悔いの残ることと思いますが、その悔しさをエネルギーとして、卒業後の陸海空自衛隊幹部候補生学校での修学、そして部隊での活躍に繋げて欲しいと思います。それぞれの自衛隊にもバレーボール部がある駐屯地・基地は多く、全国自衛隊大会や地域の実業団等の大会に向けて練習しておりますので、楽しみに部隊に赴任して欲しいと思います。そういう活力漲る皆さんを部隊は待っています。

一方で、防衛大学校におけるOB・OGの顧問が、野市2尉（#59OG）のみとなっており、このままでいきますと3月には不在になります。市ヶ谷の理事会で適任者を人事調整してもらっておりますが、OB・OGにおかれては是非進んで母校勤務を希望していただきたいと思います。私事ながら、小隊長時代に熱望しておりましたが、残念ながら適いませんでした。バレーボールが上手い下手ではなく、後輩たちに熱い情熱をかけ、親身になって指導してくれる方であれば大歓迎だと思います。ある意味、母校に卒業後の職務があり、後輩チームに係わることができるというのは有難いことで、大学としては珍しく、防大の良い伝統として捉えて良いのではないかと思います。部活動に打ち込む後輩達を直接応援でき、そしてOB会との繋がりを保てる職務があるわけですから。OB・OGは全国どこにいても現役を応援しますが、直接接し、支援できるのはやはり防大に勤務している方です。これまでずっとそれが続いており、現役の中で先輩が後輩に受け継ぐ伝統と、OB・OGになって自衛官という立場で現役に受け継ぐ伝統とがあると思います。その襁褓レーを母校で行っていただきたいと思います。陸海空問わずそれぞれの階級で必要な職務がありますので、是非希望して下さい。

引き続き、OB会の目的達成に向け、皆さん宜しく願い申し上げます。

